

シノビガミシナリオ

紅瞳の斬鬼

「刀を持った鬼が出る」

最近、八幡高校の周りにはそんな「斬鬼」の噂が飛び交っている。

●レギュレーション

舞台：現代編

シナリオタイプ：特殊型

PC人数:4

プレイ時間：3~5時間

サイクル数：3

下位流派、従者ルールを使用

ハンドアウト

PC1

使命

あなたは八幡高校の剣道部に所属する高校生だ。

ある日朝練に顔を出すと、剣道部の先輩である、緋室深雪(ヒムロミユキ)が鬼に斬られたとの噂が流れていた。

事件を解決し、学園に平和を取り戻すことがあなたの【使命】だ。

ハンドアウト

PC2

使命

あなたは八幡高校の剣道部に所属する高校生だ。

ある日朝練に顔を出すと、剣道部の先輩である、緋室深雪(ヒムロミユキ)が鬼に斬られたとの噂が流れていた。

事件を解決し、学園に平和を取り戻すことがあなたの【使命】だ。

ハンドアウト

PC3

使命

あなたは八幡高校に転校してきた転入生だ。

事件を解決し、学園に平和を取り戻すことがあなたの【使命】だ。

ハンドアウト

PC4

使命

あなたは八幡高校に転校してきた転入生だ。

事件を解決し、学園に平和を取り戻すことがあなたの【使命】だ。

注：刀の画像の著作権は
sardinelly 様に属します。



■シナリオの舞台

このシナリオは現代日本、とある田舎町が舞台です。対魔編ではないため、妖魔忍法は選択できません。

シーン表はプレイヤーの希望に応じて「学校シーン表」「都市シーン表」のいずれかを使用すると良いでしょう。

このシナリオの「ボス」と「腹心」の流派がそれぞれ廻鴉(鞍馬神流下位流派)と土蜘蛛(隠忍の血統)であり、後者が従者を用いる為、基本ルールブックもしくは対応するルールブックが必要となります。

■背景

幼少の頃からその剣の才を発揮してきた少女「小夜」。

若いながらPC3と共に多くの忍務を達成し、シノビの世界では名の知れた存在でした。

彼女の剣は舞と見紛う程に美しく、敵味方に関わらず多くの者を魅了してきました。

.....不幸だったのは、彼女の剣に一人の狂人が心を奪われてしまったことです。

狂人「地虫源五郎」は彼女を剣の頂に登らせるため、心を奪うという魔刀「月凧」と自らの妖術によって彼女を「斬鬼」という辻斬りに変えてしまいました。

斬鬼となった彼女はただ強者を斬ることだけを行動原理としているのです。

■シナリオの構造

ストーリー上の中心はPC3ですが、シナリオ全体の流れを決定するのはPC4です。

地虫源五郎に洗脳されている間に、彼/彼女がどのような感情を結んだかによってシナリオタイプは対立型、協力型のいずれかに分岐します。

協力型の場合、クライマックスフェイズではPC全員対斬鬼&地虫というシンプルな構図になります。

対立型の場合、PC間にPC3対PC2&PC4という対立構造が新たに発生します。バランスを取るため、クライマックス前にPC3に対して、斬鬼の攻撃優先順位が低いことを伝えてください。

■NPCデータ

ボスと腹心の参考データを記載します。

シナリオ構成上、変更しない方が良い項目には下線を引いてあります。

・ボス：斬鬼「小夜」

年齢：16 性別：女

流派：廻鴉 階級：上忍

特技：仕込み、手裏剣術、飛術、刀術、盗聴術、暗号術、結界術

忍法：接近戦攻撃(手裏剣術)、陽炎、境鳥、天狗、無拍子、痛打、技縛

奥義：赤椿[範囲攻撃(刀術)] 七ツ桜[絶対防御(結界術)]

忍具：兵糧丸×1 神通丸×1

・腹心：地虫源五郎

年齢：32 性別：男

流派：土蜘蛛 階級：中忍

特技：火術、香術、鳥獣術、召喚術、言霊術、呪術

忍法：接近戦攻撃(呪術)、流星雨、袋蜘蛛、頑健、痛打

奥義：蟲の躰[不死身(鳥獣術)]

・ハンドアウト

PC番号が若い順に【真の使命】がシンプルである。(簡単という訳ではない)

初心者と経験者の混成の場合、上記の点を伝えると良いだろう。

・ボスと腹心のデータ

プレイヤーの実力等に応じて好きに変更して良い。

特に、斬鬼は複数のPCを相手にしなくてはいけない関係上、「影法師」で張り付けて「痛打」とセットで「修羅」とかを連打する方が多分強い。

対立か協力かによって、ボスデータを変更しても良いだろう。

・PC4の分岐

真ハンドアウトが配布された時点で【真の使命】が決定する。そのため、これ以降に結んだ感情の内容が変化しても、【真の使命】は変更されない。

また、可能性は低いが、PC4の洗脳が溶けるまでに一つも感情を結ばなかった場合、配った段階でどちらの【真の使命】にするか決定させること。



忍具：神通丸×1 遁甲符×1

■導入

・神社にて、剣士二人

このシーンはマスターシーンです。PCは登場しません。

八幡町の外れ、夕暮れの八幡神社。二人の人影が相対している。

一方は刀を正眼に構え、高校の制服を身に纏った女子生徒。

他方は未だ抜刀せず。全身を漆黒の妖気で覆われており、紅い瞳だけが相手を見つめている。

一瞬の交錯。後、女子生徒は地面に向かって倒れこむ。

——少女、緋室深雪が病院に運ばれたのはその数刻後のことである。

シーン描写の後、NPC「緋室深雪」と「八幡神社」のハンドアウトを公開してください。

・バスの中で

PC3とPC4が登場するマスターシーンです。

時系列としては「神社にて、剣士二人」のシーンとほぼ同時刻です。

八幡町に向かうバスの中で、PC3とPC4が出会うシーンです。

二人とも手続きのために制服を着ており、バスの中には運転手を除けばPC3とPC4しかいません。ある程度ロールプレイをしたところで、双方が「感情判定」を試みることができます。

・いつもの風景/剣道部編

PC1とPC2が登場するマスターシーンです。

時系列的には前述の二つのシーンが発生した次の日の朝です。

朝、PC1とPC2が剣道の稽古を行っています。双方が感情判定を試みることができます。

暫くすると慌たたく一人の部員が道場に入ってきて「お、おい、聞いたか！？ 深雪先輩が通り魔に刺されて病院に運ばれたって！」とPC達に伝えます。

PC達が反応をしたところでシーンを終了します。

・二人の転校生

PC全員が顔を合わせるマスターシーンです。

朝のホームルーム。PC3,4が転校生としてPC1,2のクラスにやってきます。

簡単な自己紹介をさせましょう。

PC達が自己紹介を終えた後、担任は「クラスの仲間が増えた時にこんな話題を言うのも何だが、当校の3年生の女子生徒が通り魔に刺された。幸い命に別状はないようだが現在入院中だ。放課後は寄り道せずに帰る様にと」ってHRを終えます。

以上で導入シーンは終わり、メインフェイズを開始します。

■メインフェイズ

このシナリオでは以下のマスターシーンが発生します。

・蟲の襲撃

条件：2サイクル目終了時まで、誰か1人が八幡神社への情報判定に成功する。

秘密確認後、情報判定を行ったPCに「忍蟲」2体が戦闘を仕掛けます。

「忍蟲」は生命点を1点失っても脱落しません。また、この「忍蟲」は地虫源五郎の従者として扱

・緋室深雪

表の使命とトレーラーではヒロインっぽいけどその実地味な役回り。「地虫源五郎のハンドアウトを公開する」「斬鬼の武器になる」くらい。後、良く勘違いされるがOPで全くなったりはしてない。設定としてはシノビガミにおける「一般人」の扱い。

・NPCの行動について

地虫源五郎と斬鬼は手番を消費する行動を行わない。(奥義情報の受け渡しは行う)

・イベント「蟲の襲撃」

いわゆるチュートリアル戦闘。シナリオ上必須ではないので、GMの判断で削っても構わない。



紅瞳の斬鬼

うため、奥義の使用、戦闘の勝利によって忍蟲が得た情報は地虫源五郎に受け渡されます。

ラウンド終了後に忍蟲の数が1体の場合、残った忍蟲は脱落を宣言します。

生命点が0となった忍蟲は以後登場しません。

・地虫源五郎、現る

条件：2サイクル終了時

PC達に対し、地虫源五郎が戦闘を仕掛けてきます。全員参加の戦闘です。前述のイベント「蟲の襲撃」で生き残っている忍蟲も参加します。

この戦闘のプロット時に斬鬼が「境鳥」を使用し、シーンに乱入しようとしています。

また、この戦闘以降でPC4の洗脳が解かれていない場合は、ボス側の陣営に立つように指示してください。

斬鬼はこのタイミングで「範囲攻撃」の奥義を使用すると良いでしょう。

戦闘の終了後、NPC「斬鬼」のハンドアウトを公開してください。

■クライマックスフェイズ

深夜の八幡神社。白装束を纏った少女「斬鬼/小夜」が佇んでいます。

「ねえ、PC3。私との剣術勝負の結果、覚えている?」

「例えどんな理由があろうと、私はこの剣を手にした。私は剣の頂に登らなくちゃいけない」

「そのために、私は貴方たちを斬る」

そう告げると、意識を失った緋室深雪が漆黒の刀身を持つ刀に変化し、その柄を斬鬼が握ります。

そして、八幡神社の辺り一面は椿と桜が狂い咲きます。戦場は「悪天候」として扱います。

・ボス(斬鬼)の運用指針

斬鬼はPC3との一騎打ちを望んでいるため、まずはPC3以外のPCを排除しようとしています。

ただし、攻撃対象が他にいなければPC3に攻撃しますし、奥義「範囲攻撃」の対象から外したりはしません。

ちなみに、地虫源五郎のことは無視します。攻撃こそしませんが、彼のために忍具や忍法、奥義を用いることもしません。

また、八幡神社のギミックが解除されていない場合、毎ターン「境鳥」を使用します。

・腹心(地虫源五郎)の運用指針

斬鬼とは異なり、全てのPCに対して攻撃し、可能な限り斬鬼をフォローしようとしています。

ただし、「流星雨」の使用などによって、斬鬼が対象に含まれることについては躊躇しません。斬鬼であれば必ず避けられると信じているからです。

・終了条件

PC全員が戦闘の終了に合意したら、戦闘が終了します。ラウンドの制限はありません。

■エンディング

斬鬼が倒れると、彼女が持っていた刀は緋室深雪の姿に戻ります。

また、緋室深雪から真っ黒な瘴気が飛び出し、「月風/実」の下に戻っていきます。

その後はPCの希望に応じ、好きなエンディングを演出してください。

・斬鬼が「境鳥」に成功せずに戦闘が終了してしまった場合
戦闘後のシーン描写で斬鬼が登場する。この場合でも斬鬼のハンドアウトは公開すること。

・ハンドアウトの更新

それぞれ条件を満たすと、即座にPC4のハンドアウトはPC4(真)に、緋室深雪のハンドアウトは<プライズ>「月風/虚」に更新される。「更新」の扱いなので、既に対象の【秘密】を得ているPCは更新された【秘密】を閲覧することができる。

・月風の破壊

クライマックスフェイズ終了後に月風を所持しているキャラクターが破壊を宣言すれば破壊できる。